

対象年度		平成31年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		広聴活動事業						予算事業名		広聴活動経費			
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令				
				02	01	03	1101	経常経費					
総合計画体系		5協働で進める持続可能なまちの実現(自治・行財政運営)						事業の区分		主要事業			
		5-1市民・企業・行政がともに支えあう体制づくり(市民参加・広								重点事業			
		②広聴広報の推進						担当課係等		秘書課			
2広聴活動の推進						広聴広報係							
事業期間		継続(年度～平成32年度)											
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】						
市民ニーズの把握や市民の行政参加機会の拡充を図り、市政に反映させて、住みよい街をめざす。							市民の意見、提言等を市政に反映させるために、各種方法により実施している。						
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】						
・「要望書」「市長へのご意見箱」の受理及び担当部署との連絡調整							・市民						
・「市長と語る対話集会」「市政懇談会」の開催及び担当部署との連絡調整							【事業をとりまく環境の変化】 市民から行政への要望は年々増加する傾向にあり、その内容も多岐にわたっている。						
・自治協力員に関する事務													
【平成31年度 事業内容】				【平成32年度 事業内容】				【平成33年度 事業内容】					
・「要望書」「市長へのご意見箱」の受理				・「要望書」「市長へのご意見箱」の受理				・「要望書」「市長へのご意見箱」の受理					
・「市長と語る対話集会」「市政懇談会」の開催				・「市長と語る対話集会」「市政懇談会」の開催				・「市長と語る対話集会」「市政懇談会」の開催					
・自治協力員に関する事務				・自治協力員に関する事務				・自治協力員に関する事務					
■事業費													
				H29年度		H30年度							
財源内訳	国庫支出金			0		0							
	県支出金			0		0							
	地方債			0		0							
	その他			0		0							
	一般財源			9,139		9,338							
歳入計(千円)				9,139		9,338							
歳出内訳	節(番号+名称)				金額(千円)		金額(千円)						
	01	報酬			8,643		8,852						
	08	報償費			99		105						
	09	旅費			40		4						
	11	需用費			10		7						
	12	役務費			15		25						
	19	負担金補助及び交付金			332		345						
歳出計(千円)(A)				9,139		9,338							
伸び率(%)						2.17							
備考	総合計画134ページ 予算書36ページ												

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H29年度	H30年度	H31年度
活動 指標	市長と語る対話集会の開催	回	目標	3.00	3.00	3.00
	自治組織や各種任意団体を対象に、7月・11月・2月の年3回行う。		実績	2.00	0.00	0.00
	市政懇談会の開催	回	目標	5.00	5.00	5.00
	地区毎（結城・絹川・上山川・山川・江川）に開催し、要望・意見を聴取する。		実績	5.00	0.00	0.00
成果 指標	市長と語る対話集会申込み団体数	回	目標	5.00	5.00	0.00
			実績	2.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	多様化する市民からの要望・意見を聴取し、政策に反映するため必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政にしか実施できない事業である。
	手段の妥当性	B どちらとも言えない	市長へのご意見箱では、本来の目的と異なった意見もある。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	年間を通して多種多様な要望が提出されており、担当課毎の対応が必要であり、どちらとも言えない。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	市民の要望・意見を把握するため、対象毎の広聴手段を揃えており偏りは見られない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	提案された意見・要望により実施されている事業もあり、向上している。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	市民の声を市政に生かす重要な手段となっている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
4種類の広聴手段により、広く市民の意見を聴取できており、おおむね順調に進んでいるが、市長と語る対話集会への申し込みが伸び悩んでいる。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
市長と語る対話集会の周知方法の見直しを行う			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） <input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 要望、市政懇談会及び市長へのご意見箱については、市民に浸透しているため、現状のまま継続実施で良いと思われる。 市長と語る対話集会については、市長がより多くの市民と市政に反映できる懇談ができるよう、周知方法及び運営内容等改善が必要であると思われる。
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） <input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。